

はつきり話し、しっかり学ぶ速見っ子

やさしさあふれる速見っ子

みんな元気な速見っ子

家庭数



児童数 384名

速見小通信

門真市立速見小学校 発行者 杉井 信夫
令和7年 2月25日 第12号

2月25日は創立記念日です

速見小学校は2月25日で創立54年目になります。

速見小学校は、門真市で8番目にできた学校です。1971年に門真小学校から分かれる形で開校しました。速見小学校ができる前は、この校区の人はみんな門真小学校に通っていました。

当時の門真市は、多くの人が引っ越してきて、人口がどんどん増えていました。門真小学校に入学する児童の数も増え続け、1969年には全校児童の数が2200人を越えていたそうです。あまりにも児童の人数が増えて教室も足らなくなったため、急いで新しい学校をつくって学校を分けることになりました。こうしてできたのが速見小学校です。

実は、1971年に速見小学校ができた時、速見小学校の校舎はまだ完成していませんでした。門真小学校の校舎の中に、「ここからこっち側は速見小学校」という教室ができたのです。門真小学校との同居生活は1年近く続き、1972年ようやく今の場所に速見小学校の校舎が完成しました。

速見小学校は1972年3月5日に門真小学校の中から引っ越しました。児童、先生、保護者、地域の人総出で机、椅子、戸棚などを何回も何回も運んだそうです。新しいピカピカの校舎にみんな大喜びしました。

右の写真はその当時の速見小学校です。当時と今とは全く違うところがありますがどこが違えるかわかりますか？



校章の由来



外側にあらわされたものは平和の象徴である鳩。速見の子・親・教師をあらわす三羽の内側にある三角形の直線と底辺部にある点は、小学校の「小」を表しているのので頂点を結んでいません。全体の構図は門真市の市花ともいふべき「蓮の花」も形どっています。

三中校区児童会・生徒会募金活動 2月14日

児童会役員が三中学生会役員と一緒に「国境なき医師団」への寄付を目的とした募金活動を古川橋駅で行いました。15時から16時までの1時間程度駅前に立って精一杯声を出しながら募金を訴えました。募金にご協力いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。



4年生アウトリーチコンサート 2月14日

ルミエールホールでの地域貢献事業として、関西フィルハーモニー管弦楽団の音楽家による音楽体験を4年生にさせていただきました。

「ダニーボーイ」「ワルツ」「となりのトトロメドレー」など、目の前で金管楽器の演奏をしてもらい大迫力でした。



第4回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

2月17日の学校運営協議会では学校自己診断アンケートの結果を基に、次年度の運営方針について協議しました。

○今年度の主体性を育む授業や探究的な学びについて（意見）
・今求められる子ども主体の学びについて、速見小学校は全教員で実践できているところが良い。

・3年生に消防署と消防団の違いについて話をし、消防車に触れる経験をしてもらった。実物に触れるインパクトは大きい。

・保護者としては宿題まで自由進度になる事に疑問がある。特に学習習慣のできていない低学年には先生からの声掛けやチェック機能が必要ではないか。保護者からも働きかけられるように、課題の中身や自由の範囲を子どもと保護者に知らせてもらえたらありがたい。→自由進度学習は主体性を伸ばす手段の一つ。自由進度をすることが目的化すると弊害も生じる。教員で話し合いながら良い形を見つけていきたい。

・新しい形態に取組み始めるときに保護者から不信感が出ることもあったが、決して先生方は子どもを悪くしようとはしていない。学校の考えや動きをできるだけ保護者に知らせていくことに重きをおいてはどうか。

○アンケートの結果から（意見）

・児童の結果はいい意味で驚いた。「いじめはいけない」など安心なクラスに関する強い肯定感が高い。安心があるから「授業で主体的に取り組む」のように自分を出せることにつながる。

・「PCの活用」「キャリア教育」も強い肯定感がある。「自分で学び方を考え、工夫する」や「学びを次の学習に結び付ける」も高く、探究的な学びが教科の学習とうまくつながっている。

・教員の「授業づくり」や「学級づくり」に対する意識が高い。互いに学び合う雰囲気があり職員室が「学びの共同体」になっている。一方で働き方改革は課題と感じている教員が多い。

・子どもが自分の良いところに気づくには大人からの働きかけが必要だが、気を付けないといけないのは「出来たから・正解したから誉める」ではなく、答えが間違っているでも「考えたこと・チャレンジしたことを誉める」が大切。そのことで子どもが自身の成長を感じることができる。

○次年度の学校運営・地域連携について（決議 → 承認）

・今年度は一斉授業だけでは伸ばせなかった子どもの力を伸ばすことができた。来年度も基本的に今年チャレンジしてきた取り組みを継続していく。

・主体性を持って学べる環境をつくり、子どもが自分で選択、決定、計画できることを大切に、自らの学習を調整したり、粘り強く取り組んだりする力の獲得を目指す。

・自由進度学習や課題選択学習を授業の一部に取入れたり、コミュニティ・スクールを生かした総合、生活を充実させる。

・「全ての子どもたちの可能生を引き出す」ことを大切にする。日本の若者の意識が低い「自分の行動で国や社会を変えられる」に注目して伸ばしていきたい。学校ホームページで子どもたちや先生方の頑張っている様子を発信して今以上の保護者・地域の協力を得たい。

◆◆◆ 3月の主な行事予定 ◆◆◆

- 3月 5日(水) 児童会選挙 (3～5年生5時間授業)
- 7日(金) 6年PTAお別れ会
- 11日(火) 6年生を送る会 PTA決算総会
- 12日(水) 児童集会 地区児童会
- 14日(金) 第三中学校卒業式
- 17日(月) 卒業式準備 (5年生のみ5, 6時間目あり)
- 18日(火) 卒業式 開式9:30
- 21日(金) 給食終了 4時間授業 (13:30頃下校)
- 24日(月) 修了式
- 25日(火) 春季休業～4月7日まで
- ※4月4日(金) 入学式 開式10:00
- ※4月7日(月) 中学校入学式
- ※4月8日(火) 1学期始業式

3月校庭開放
8日(土)全日
22日(土)全日